

特記仕様書

第1条 適用

- 1 この特記仕様書は、笛吹市(以下「甲」という)が、受注者(以下「乙」という)に発注する、笛吹市管理(笛吹市全域)の農業用施設除草等業務委託(以下「業務」という)に適用するものであり、本特記仕様書に明記なき一般事項は、土地改良事業共通仕様書によるものとする。

第2条 対象区域

- 1 本業務の範囲は、笛吹市内の農道及び農業用水路等の除草業務とする。

第3条 実施期間

実施期間は契約書に基づくものとする。

第4条 業務責任者及び業務内容等

- 1 業務責任者
 - 1) 業務にあたり業務計画を作成し、具体的な業務の工程管理や作業用資材等の品質管理を行う。また、業務の執行に伴う公衆災害、労働災害等の発生を防止するための安全管理及び労務管理を行う。
 - 2) 業務責任者は、この契約の履行に関し、その管理を行う。
- 2 業務内容
 - 1) 路線範囲、実施時期については監督員と協議し実施することとする。
 - 2) 乙は、除草等業務の個別箇所終了後、その都度、業務内容等(実施月日、作業概要、使用資機材、労務参考見積、写真等)を整理して「除草等業務委託実施報告書」により甲に提出する。
 - 3) 除去した草枝については、処分費の減免が可能な甲府・峡東クリーンセンター(笛吹市境川町寺尾 1440-1)へ運搬して持ち込み、処分するものとする。
- 3 交通整理員
 - 1) 業務において一般車両通行に支障が生じる期間は概ね 30 日間、交通誘導警備員の配置人数は 1 人／日とする。なお、現地の状況及び作業条件等から期間又は人数の増が必要な場合は、監督員と協議する。

第5条 安全・訓練等の実施

- 1 業務の執行に際し、現場に即した安全・訓練等について、業務着手後原則として作業員全員の参加により月当たり半日以上の時間を割り当て、つぎの項目から実施内容を選択し安全・訓練等を実施するものとする。
 - 1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
 - 2) 本業務内容等の周知徹底
 - 3) 土木工事安全施工技術指針等の周知徹底
 - 4) 本業務における災害対策訓練

- 5) 業務で予想される事故対策
- 6) その他、安全、訓練等として必要な事項

第6条 作業中の交通及び保安設備

本業務の実施に際しては、道路工事交通保安施設設置基準（山梨県県土整備部、令和6年2月）に基づき適切な交通管理を行うものとする。ただし、これによりがたい場合は監督員と協議するものとする。

また、作業区域内での車両の運行及び歩行者の通行に際しては、通行の誘導、路面の補修に努める等、交通及び保安上十分な措置を講じること。

第7条 提出書類の作成

1 除草等業務委託実施報告書

業務の指示があった場合、箇所表を作成し実施状況等を整理する。

2 完成書類

実施金額が請負金額を満たした場合、各月別報告書及びその他書類をまとめ、実施清算書を添付し、最終報告とする。（チューブファイル等1部提出）

第8条 その他

その他、疑義が生じた場合は、速やかに監督員と協議するものとする。